

ADWAYS

February 2016 , Presentation Material

株式会社アドウェイズ（東証マザーズ2489）

2016年3月期第3四半期決算説明会

2016年2月3日

代表取締役社長 岡村 陽久

目次

1. 第3四半期の業績 P.2
2. 通期連結業績予想 P.10
3. 株主還元について P.13
4. 事業概況 P.16
5. 補足資料 P.28



1. 第3四半期の業績

1. 第3四半期の業績 ～累計

【累計】当第3四半期累計の業績と前年同期比較

(単位：百万円)

	2016年3月期 第3四半期累計	前年同期比 2015年3月期第3四半期累計		
		実績	増減額	増減率
売上高	28,863	26,038	+2,824	+10.8%
売上総利益	5,340	4,950	+389	+7.9%
販管費	4,798	4,161	+637	+15.3%
営業利益	542	789	▲247	▲31.3%
経常利益	607	880	▲272	▲30.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	252	513	▲261	▲50.9%

売上高

前年同期比 28億24百万円の増加 (10.8%増)

営業利益

前年同期比 2億47百万円の減少 (31.3%減)

1. 第3四半期の業績

【四半期】 当四半期の業績と前年同四半期・前四半期比較

(単位：百万円)

	2016年3月期 第3四半期	前年同四半期比 2015年3月期第3四半期			前四半期比 2016年3月期第2四半期		
		実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	9,237	8,511	+725	+8.5%	10,142	▲905	▲8.9%
売上総利益	1,723	1,693	+30	+1.8%	1,818	▲94	▲5.2%
販管費	1,658	1,497	+160	+10.7%	1,545	+112	+7.3%
営業利益	64	195	▲130	▲66.7%	272	▲207	▲76.1%
経常利益	88	247	▲159	▲64.3%	298	▲210	▲70.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲29	128	▲158	—	159	▲189	—

売上高

前年同四半期比
前四半期比

7億25百万円の増加 (8.5%増)
9億5百万円の減少 (8.9%減)

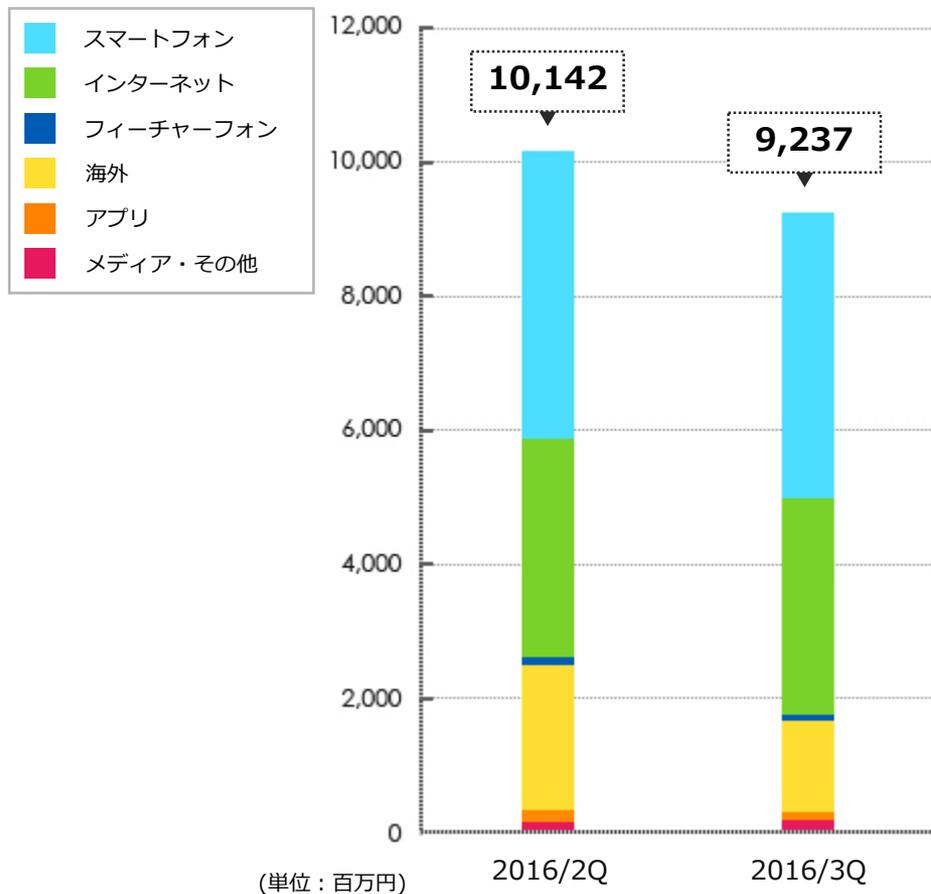
営業利益

前年同四半期比
前四半期比

1億3千万円の減少 (66.7%減)
2億7百万円の減少 (76.1%減)

1. 第3四半期の業績 ～売上高

売上高の前四半期比較



国内広告事業 76億35百万円

前四半期比：1百万円減（0.0%減）

スマートフォン：43億4百万円
前四半期比：41百万円増（1.0%増）
-ほぼ横ばいで推移

インターネット：31億92百万円
前四半期比：58百万円減（1.8%減）
-主力の金融案件もほぼ横ばい

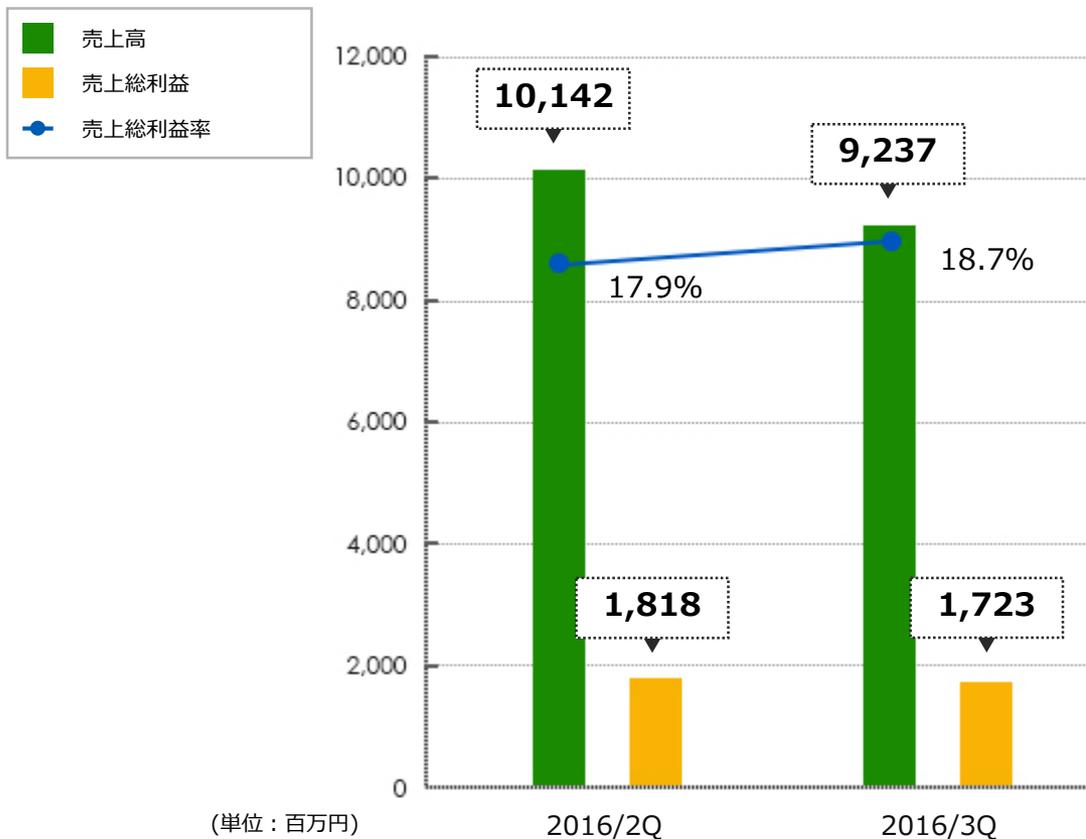
海外広告事業 13億18百万円

前四半期比：8億45百万円減（39.1%減）
-スポット案件の反動等で減少

※海外子会社の決算期は12月のため、当社グループにおける2016年3月期第3四半期の連結決算対象期間は7月～9月となります。

1. 第3四半期の業績 ～売上総利益

売上総利益の前四半期比較



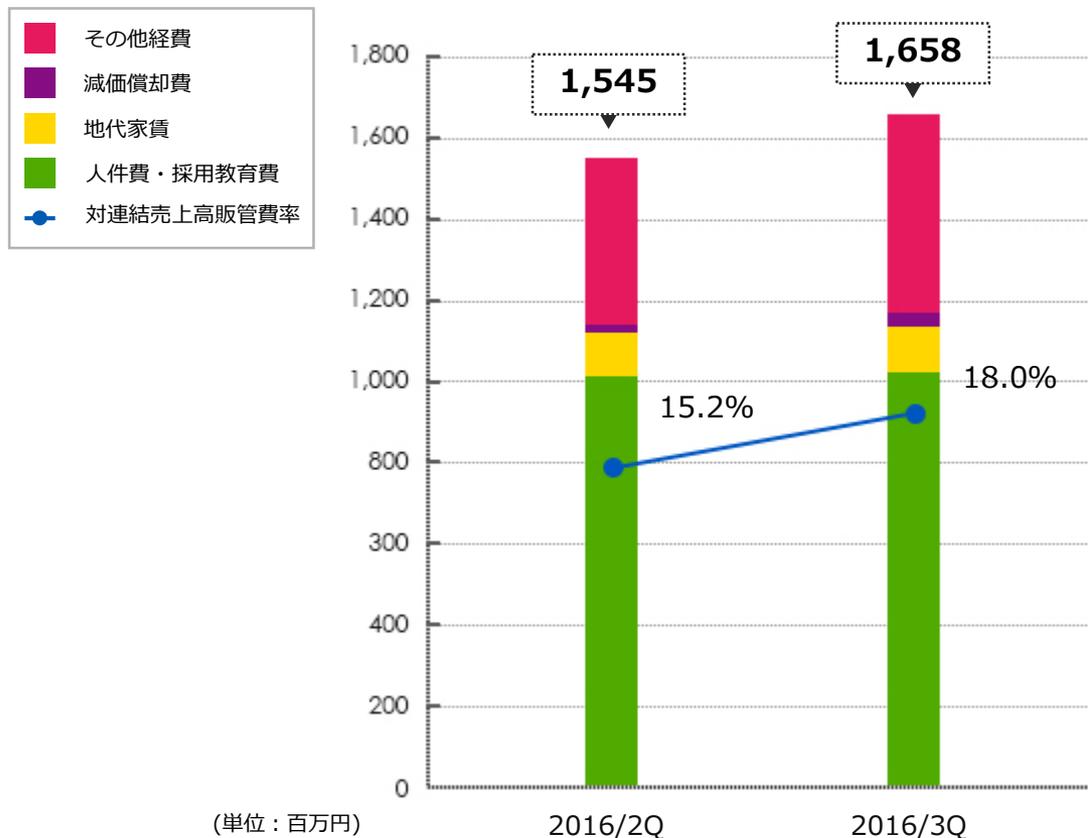
当四半期売上総利益：17億23百万円

前四半期比：94百万円減少（5.2%減）

売上総利益率：18.7%

1. 第3四半期の業績 ～販管費

販管費の前四半期比較



当四半期販管費: 16億58百万円

前四半期比: 1億12百万円増 (7.3%増)

販管費率: 18.0%

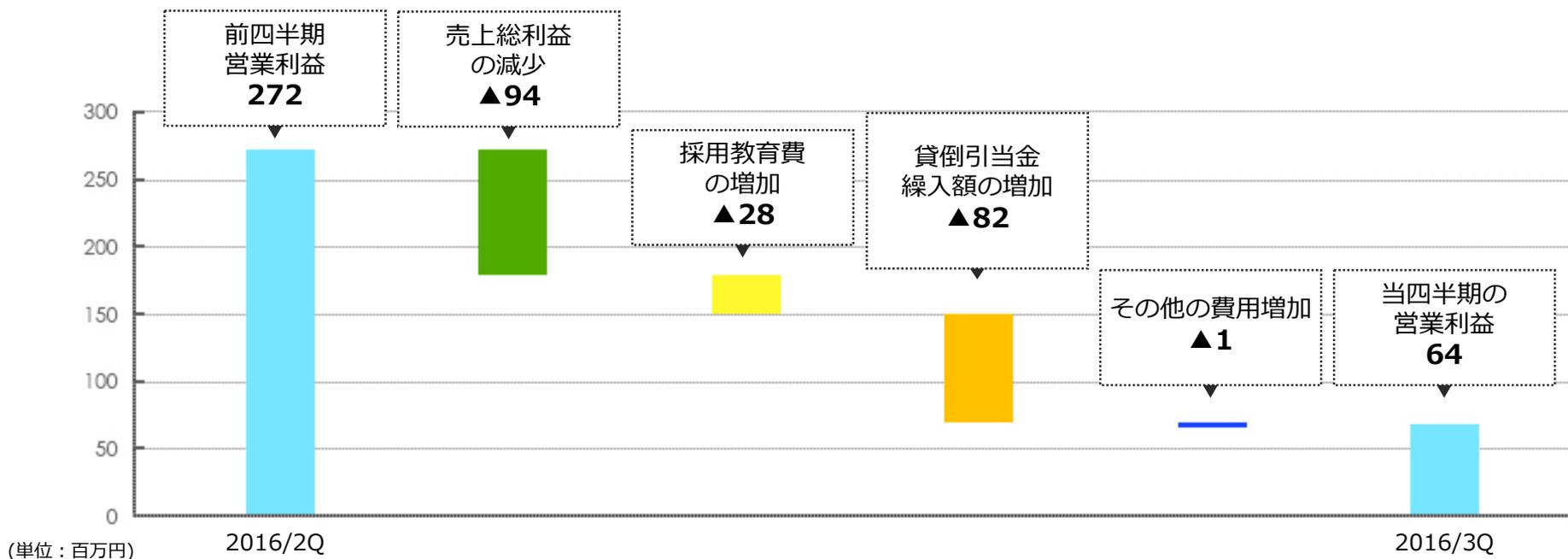
採用教育費: 28百万円増

貸倒引当金繰入額: 82百万円増

-海外子会社の債権に対して貸倒引当金の計上を行い増加。

1. 第3四半期の業績 ～営業利益

営業利益の前四半期比較



当四半期営業利益：64百万円

前四半期比：2億7百万円減（76.1%減）

-採用教育費：28百万円増

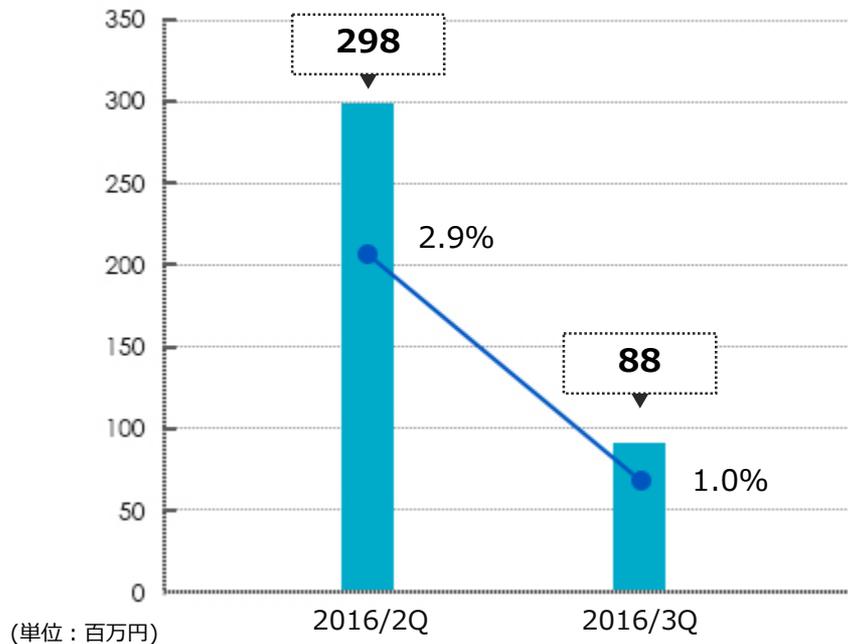
-貸倒引当金繰入額：82百万円増

海外子会社の債権に対して貸倒引当金の計上を行い増加。

1. 第3四半期の業績

～経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

経常利益の前四半期比較

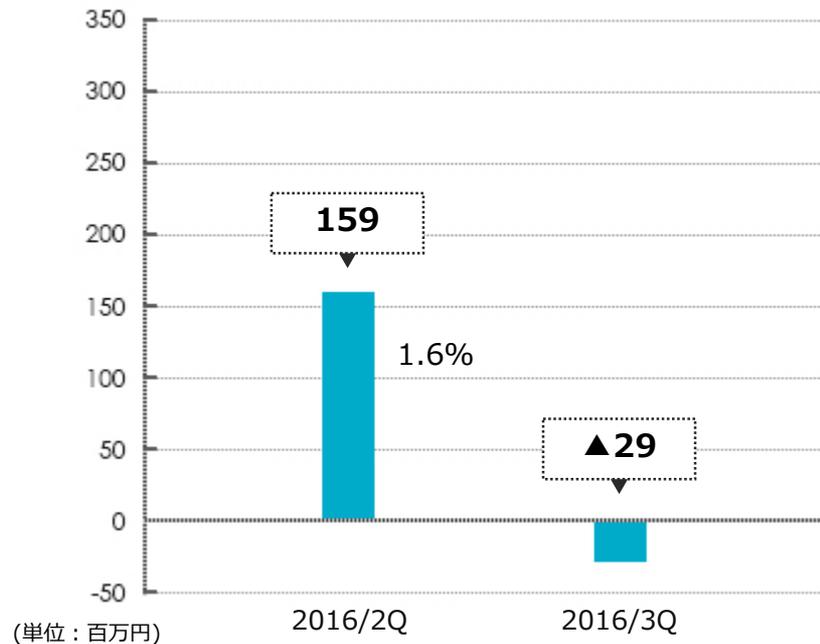


当四半期経常利益：88百万円

前四半期比：2億1千万円減（70.4%減）

経常利益率：1.0%

親会社株主に帰属する純利益の前四半期比較



**親会社株主に帰属する当四半期純利益：
▲29百万円**

前四半期比：1億89百万円減（- %）

親会社株主に帰属する当四半期純利益率：- %

2.通期連結業績予想

2. 通期連結業績予想

2016年3月期連結業績予想数値（2015年4月1日～2016年3月31日）

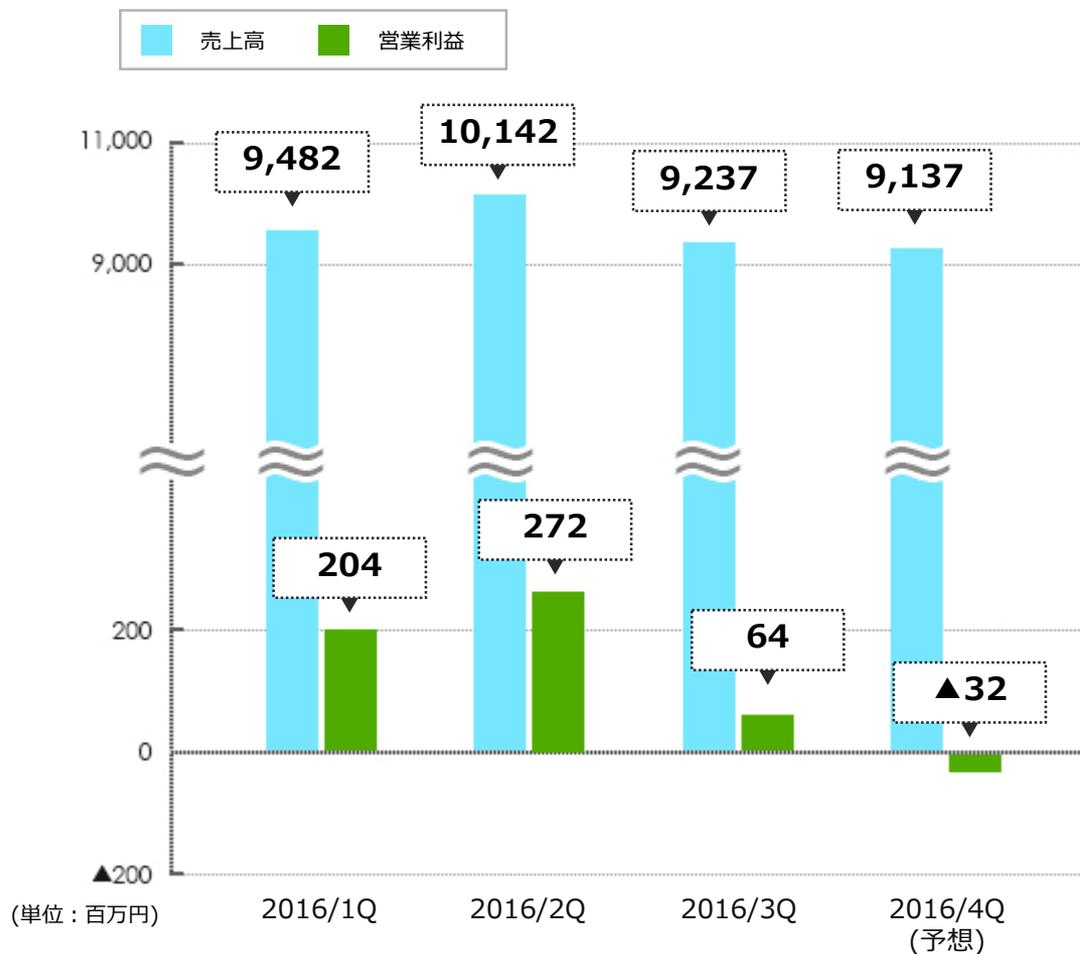
（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
通期予想	38,000	510	580	110	円 銭 2.65
第3四半期実績	28,863	542	607	252	円 銭 6.07
(参考) 2015年3月期実績	35,890	1,057	1,197	686	円 銭 16.81

（当社では100株を1単元とする単元株制度を採用しております）

2. 通期連結業績予想

2016年3月期 第4四半期会計期間の連結業績予想数値について



第4四半期会計期間（予想）

【グローバルスマートフォン事業の費用】
新規サービスのリリースに向けたメディア
広告枠の買付等。

155百万円（予想）

【貸倒引当金繰入額その他費用】
主に海外子会社の売上債権への引当を第4
四半期において行う予定。

35百万円（予想）

3.株主還元について

3. 株主還元について

配当予想及び配当方針

【2016年3月期 期末配当予想】

1株当たり 2.35円

【配当方針】

株主の皆様への継続的な利益還元及び企業価値の向上を重要課題と認識し、諸施策を実施してまいります。配当につきましては、当期を含む3カ年は当社事業年度（第1期を除く）を基準とした配当性向（参考：当期15%）より算出される1株当たりの金額、もしくは1株当たり2.35円（前期普通配当実績）のどちらか高い方を目処としております。ただし、来期以降につきましては大きな業績の変動や大規模なM & A等の経営環境等の変化によって、配当方針を変更する可能性があることにご留意ください。

※当社では100株を1単元とする単元株制度を採用しております。

※本件については当社第16期定時株主総会の決議をもって正式に決定・実施となります。

※行使価額修正条項付き第10回新株予約権（第三者割当て）の権利行使等により株式数が増減した場合には、発行済み株式数の変更に従い1株当たりの配当金額は変更されます。

3. 株主還元について

自己株式取得のお知らせ

取得金額：20億円（上限）

取得株数：500万株（上限）

（発行済株式総数に対する割合 12.0%）

取得日程：2016年2月4日～2016年8月31日

【取得理由】

株主還元及び、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため

4.事業概況

Beyond Everything Internet

SmartPhone Global Ad Technology



4. 事業概況 ～グローバルスマートフォン戦略

APP・WEBを横断したディープリンクの
自動発行・管理・効果測定システム「Lindle」をリリース！



4. 事業概況 ~グローバルスマートフォン戦略

WEB・APPを関係なく最短ルートでのコンバージョンを実現



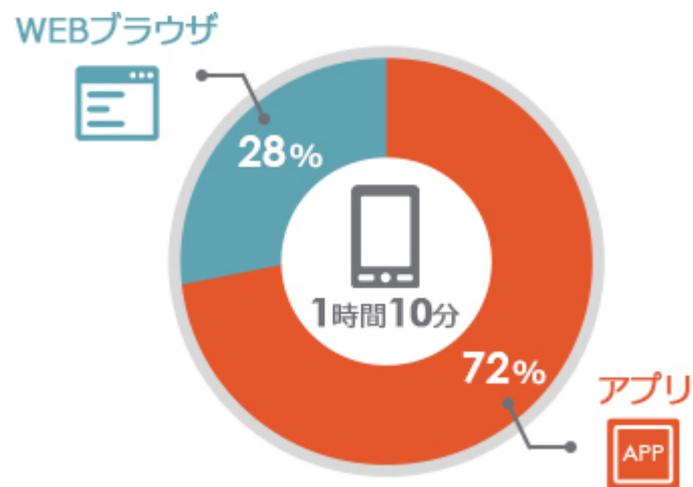
コンバージョン率が向上！

4. 事業概況 ～グローバルスマートフォン戦略

今後、ディープリンク技術を応用したニーズは加速
非ゲーム（EC、不動産、飲食店etc）アプリを中心に展開



「スマホにおけるWEBとアプリの利用時間比率」



参考：ニールセン株式会社, 2014.10
「スマホ利用は27個のアプリで利用時間の72%を占める～」

4. 事業概況 ～グローバルスマートフォン戦略

今後の動画市場拡大に向け、取組み開始

国内



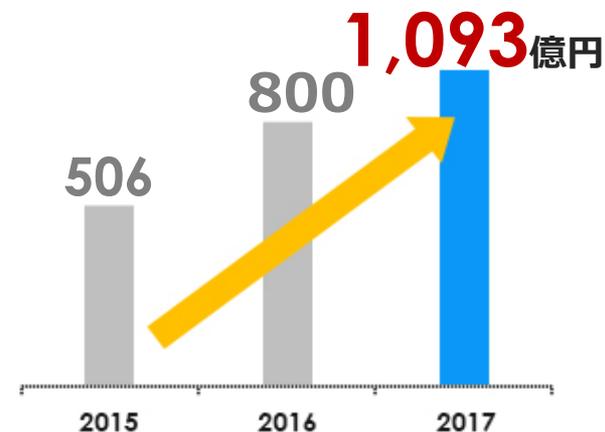
TwitterやMixChannel、VineなどのSNSで人気のショート動画クリエイターを支援するプロダクション「VAZ (バズ)」を運営する、株式会社VAZへ出資。

海外



台湾初のゲーム実況公開スタジオ「SHIRYOUKO STUDIO」を運営する、カプセルジャパン株式会社へ出資。

日本の動画広告市場予測



参考：サイバーエージェント（オンラインビデオ送検）/シード・プランニング
2014年10月21日「国内動画広告の市場調査」



4. 事業概況 ～グローバルスマートフォン戦略

外部リソースを積極的に活用し、新技術の開拓とアライアンス強化

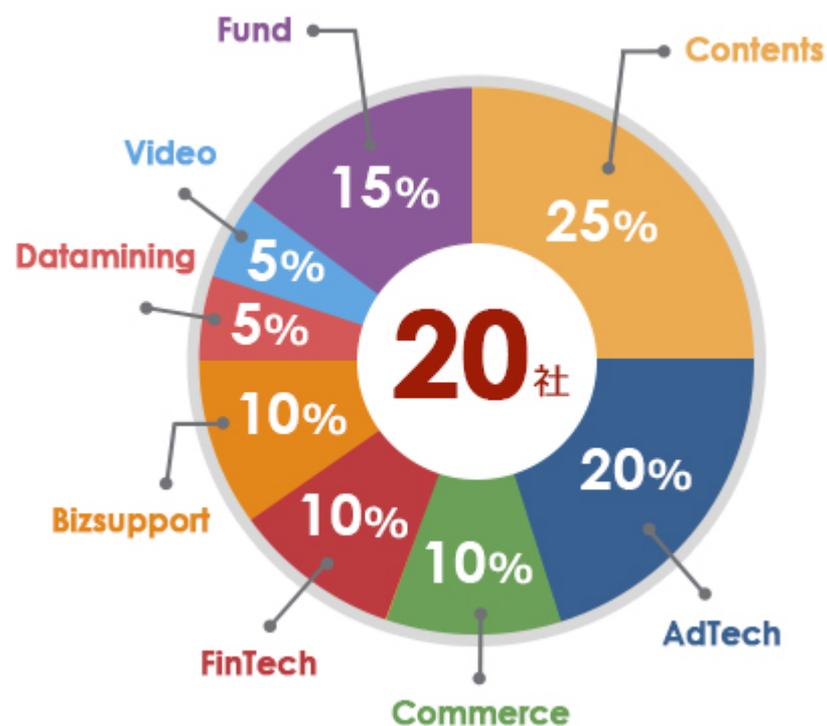
当期（2015年4月～12月）の投資実績

投資額 **5.0億円**
社数 **20社**

投資先企業（抜粋）



（当期 投資先事業別区分）



（社数比）

4. 事業概況 ~グローバルコマース戦略

アドウェイズのグローバルコマースサービス

ECデータ事業



グローバルEC事業



世界のEC市場規模は2018年には
約2倍に成長見込み

157兆円
(2014年)



298兆円
(2018年)

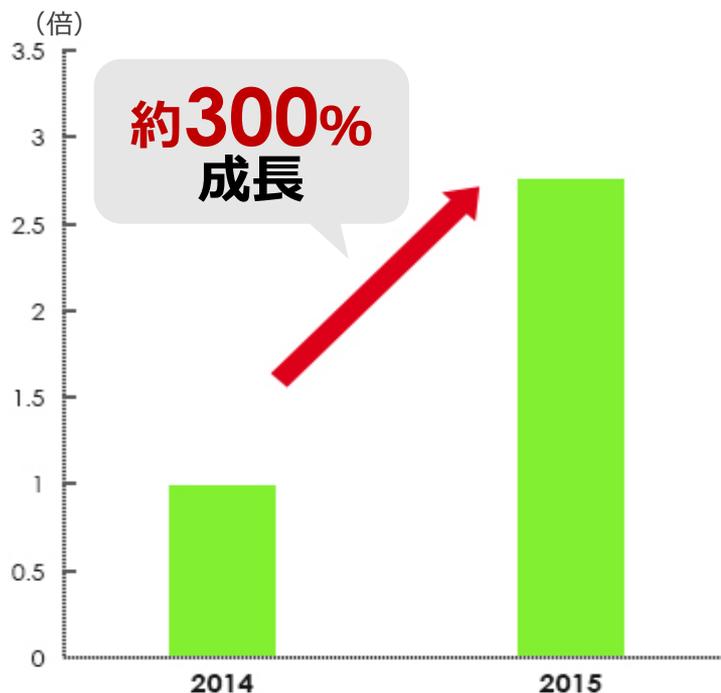
参考：eMarketer予測, 2014.12
「Retail Sales Worldwide Will Top \$22Trillion This Year」

4. 事業概況 ～グローバルコマース戦略（ECデータ事業）

1日に1.8兆円を越える流通があるといわれる中国のシングルデー（11月11日）を「Nint for china」がレポート

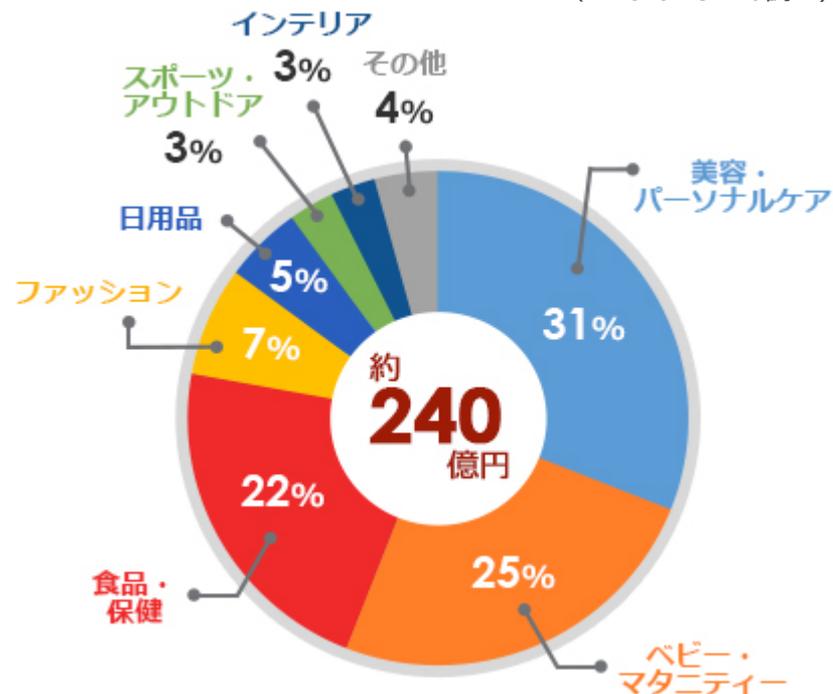
「Tmall国際」シングルデー1日の流通額

(Nint for China調べ)



2015年シングルデー カテゴリー別構成比

(Nint for China調べ)



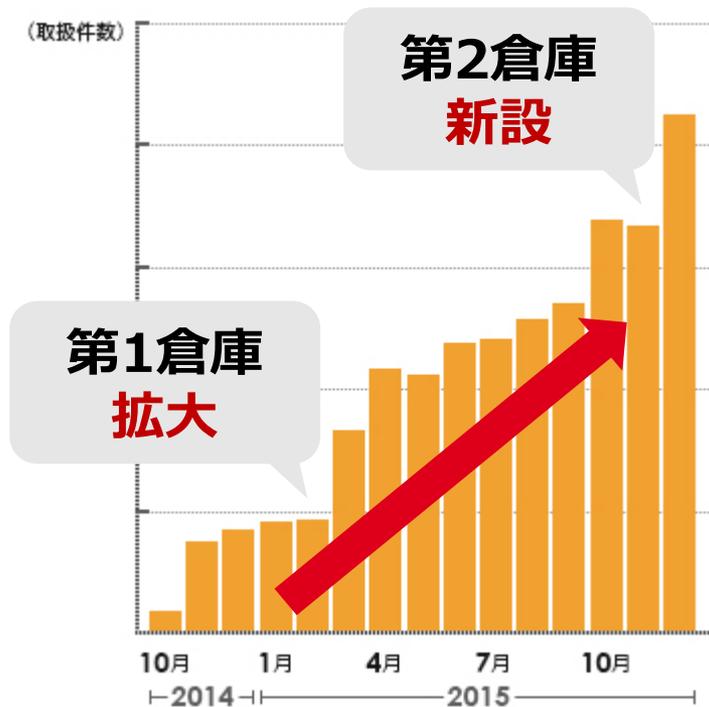
「Tmall国際」:アリババグループが運営する「Tmall」の中で海外企業が商品を販売する越境ECモール。

※1 1元=20円で計算しております

※2 上記数値はNint for Chinaが独自集計した推計値です。

4. 事業概況 ~グローバルコマース戦略（グローバルEC事業）

グローバルEC事業は引続き好調に推移 出荷件数の増加に伴い**第2倉庫を新設**



中国人向け
日本の越境EC市場

1.4兆円

2018年（想定）

6,064億円

2014年度

2.3倍

参考：経済産業省 平成27年5月

「平成26年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備（電子商取引に関する市場調査）報告書」

お祝い
すけがー
んのはじめ

本日はありがとうございました

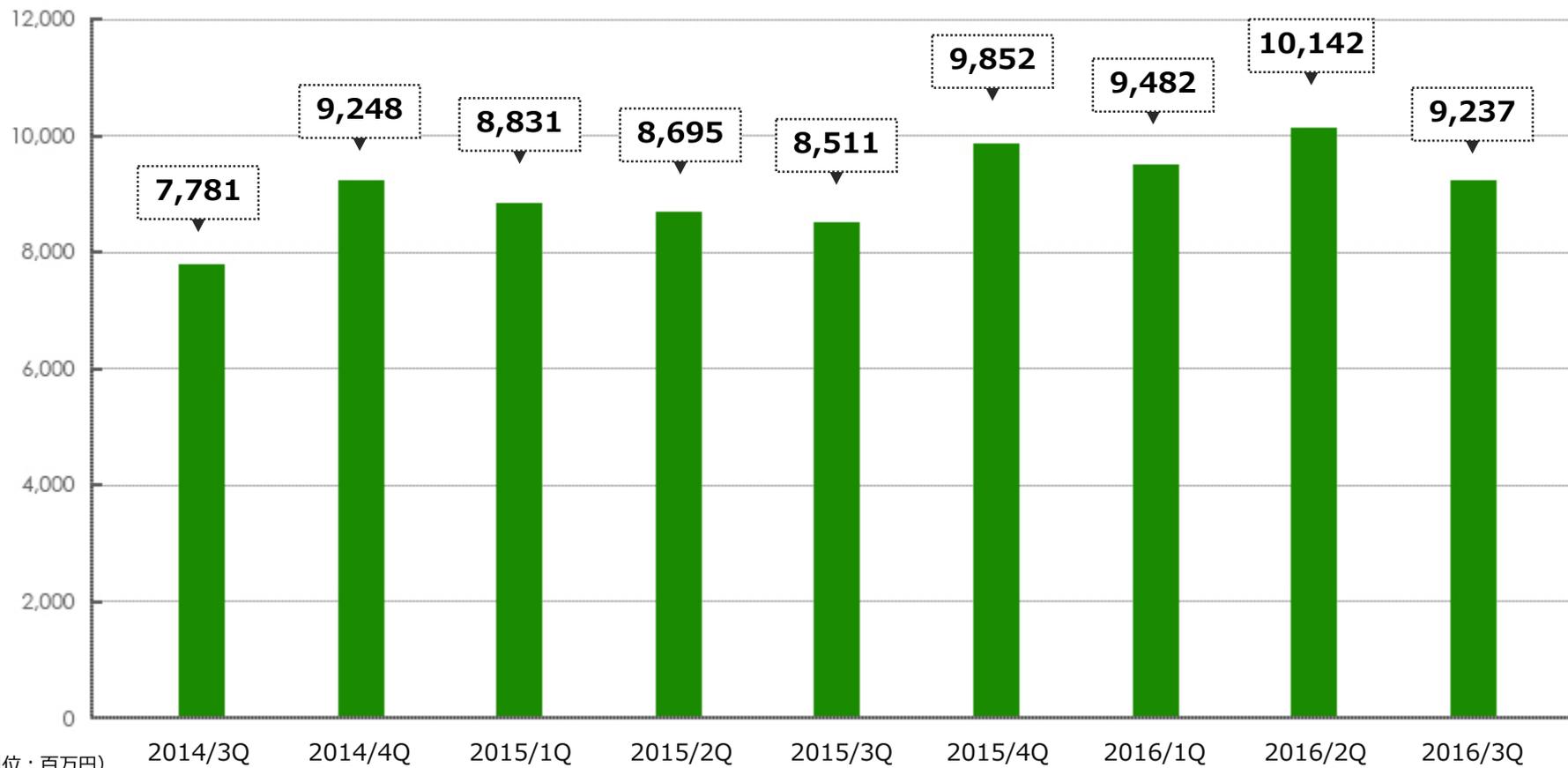
本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくははいまだに知られていないリスク、不確かさその他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2016年2月3日現在においてなされたものであり、様々な要因の変化等によって、実際の業績とは異なる可能性がありますことをご了承ください。

5.補足資料

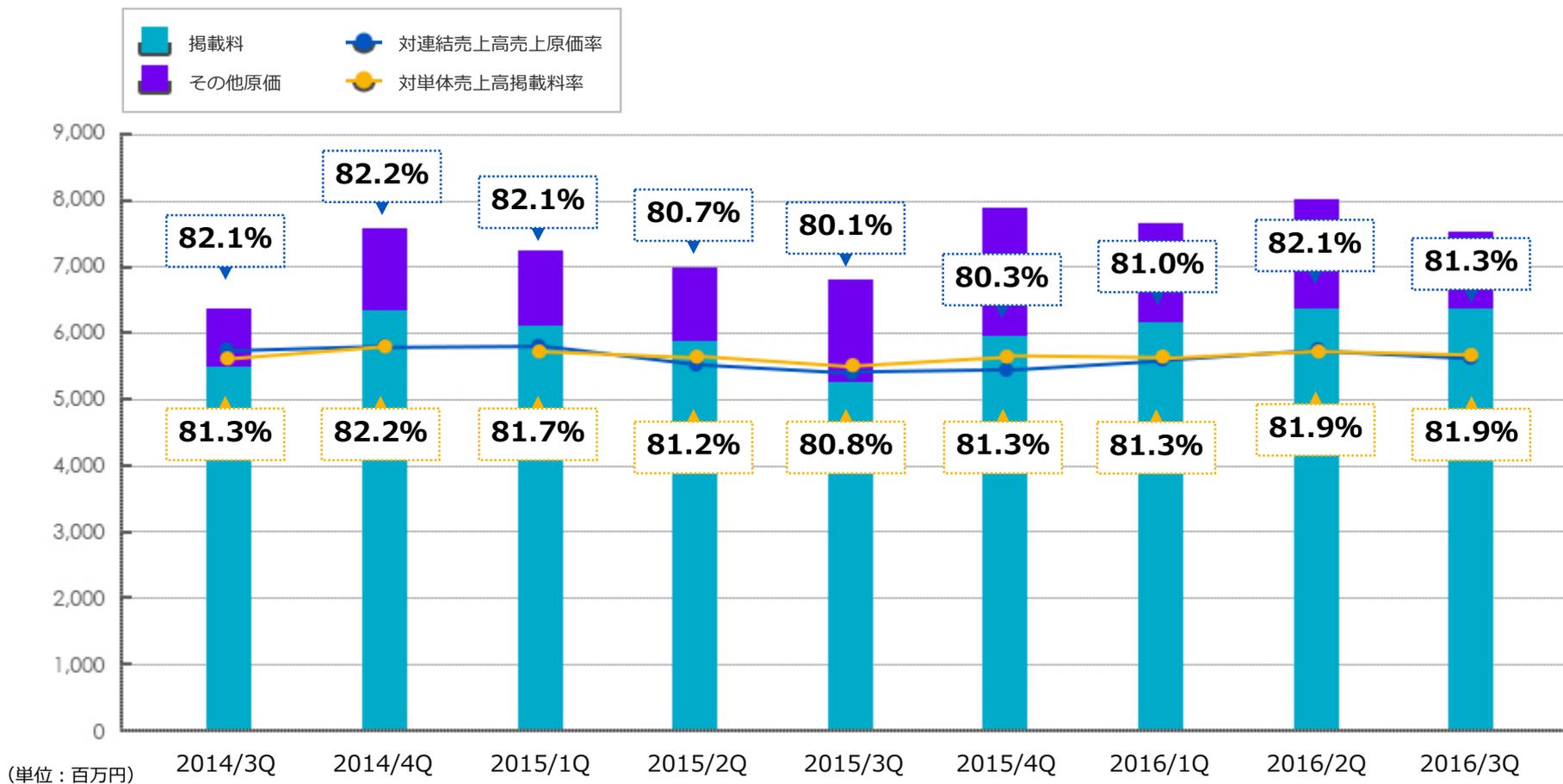
5. 補足資料

連結売上高 四半期推移



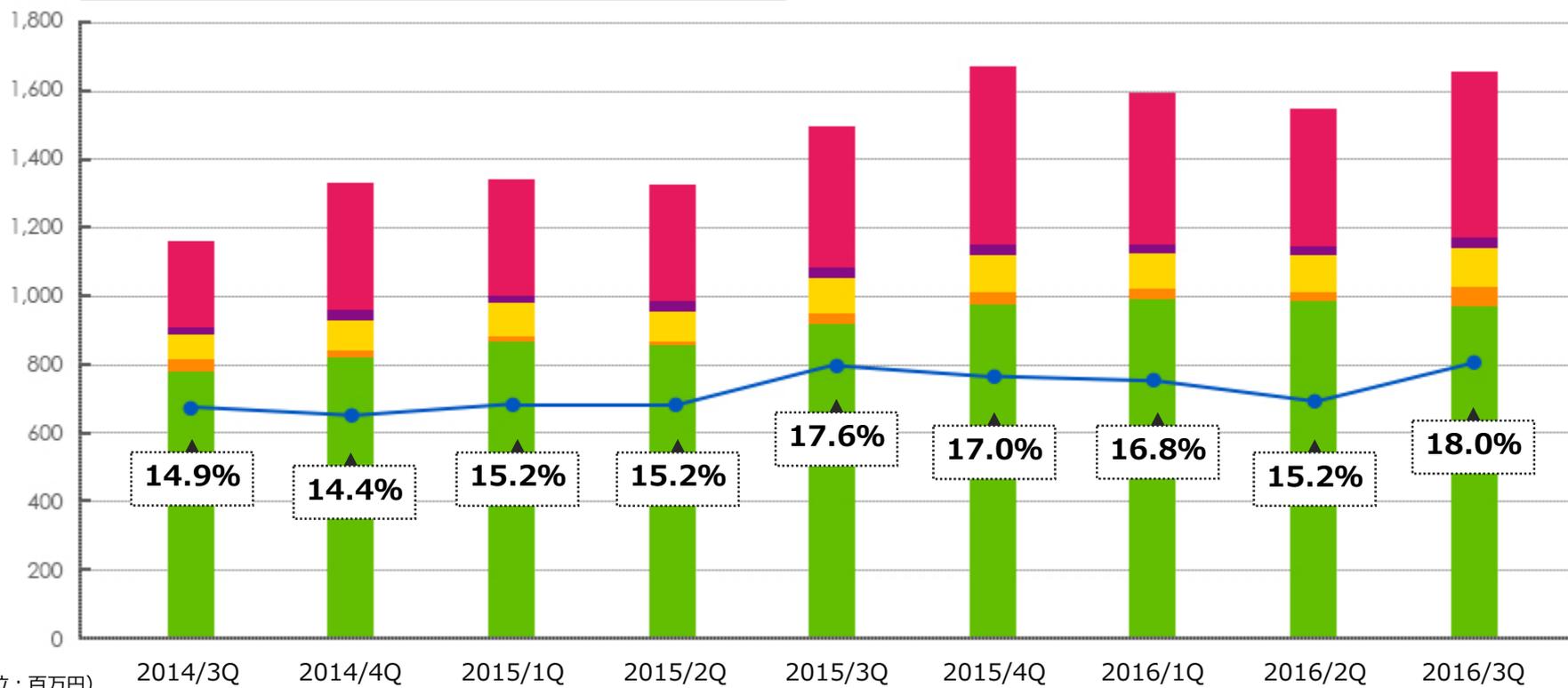
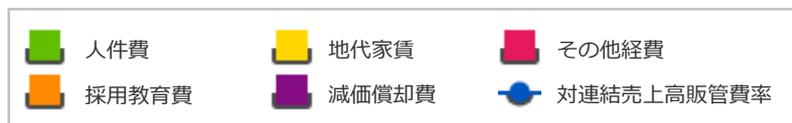
5. 補足資料

連結売上原価 四半期推移



5. 補足資料

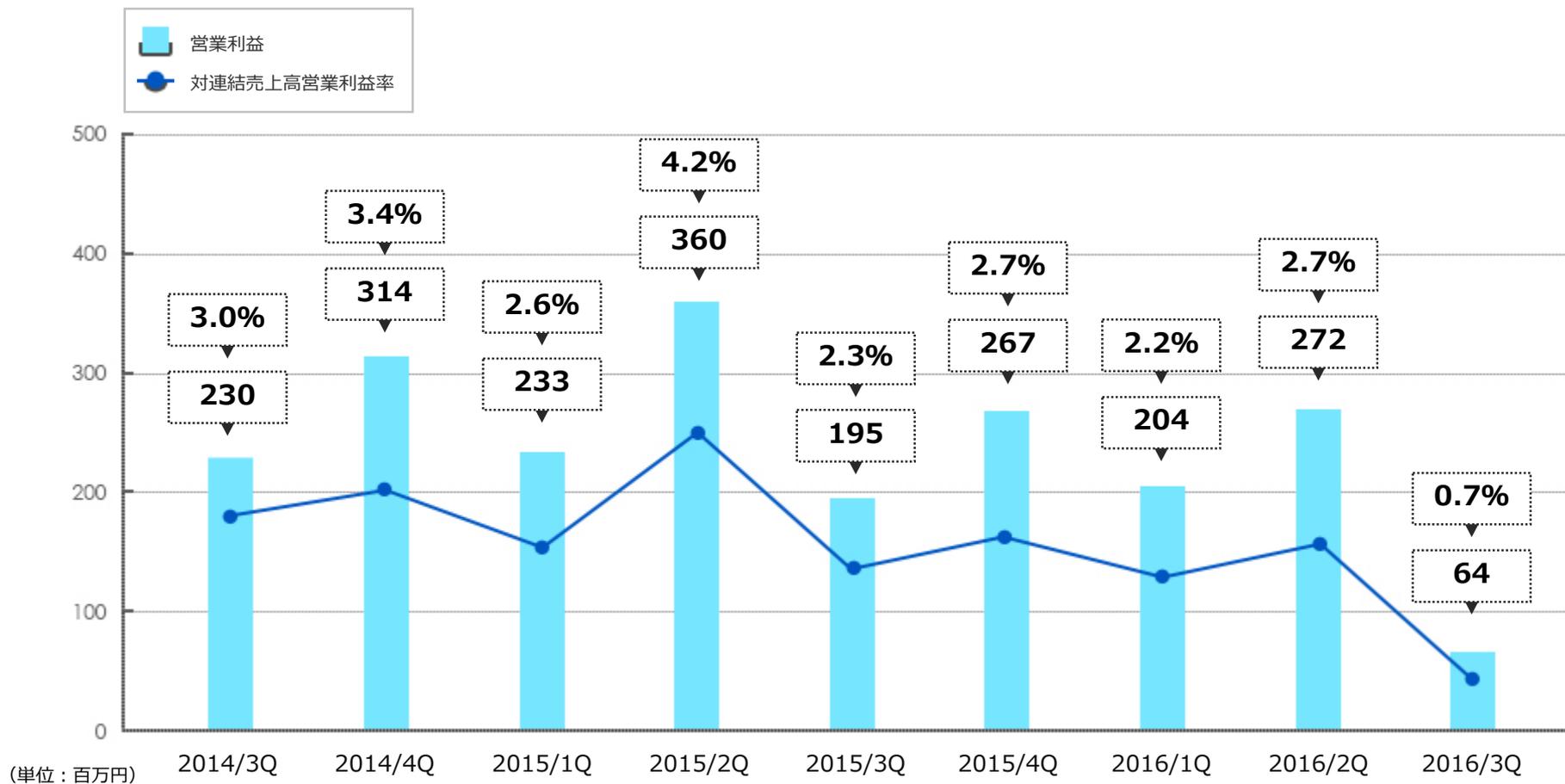
連結販管費 四半期推移



(単位：百万円)

5. 補足資料

連結營業利益 四半期推移



5. 補足資料

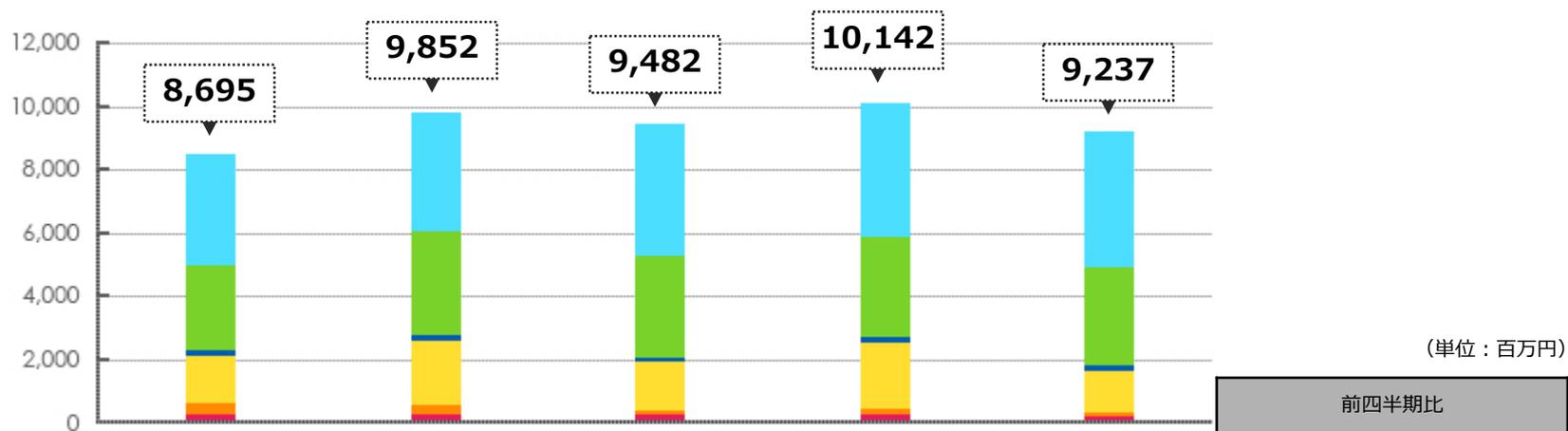
連結貸借対照表（前四半期比）

（単位：百万円）

	2016年3月期3Q	2016年3月期2Q	増減額	増減率
流動資産	17,204	17,903	▲698	▲3.9%
（現預金）	11,289	11,493	▲204	▲1.8%
固定資産	2,336	2,221	+114	+5.2%
総資産合計	19,541	20,124	▲583	▲2.9%
流動負債	6,440	6,876	▲435	▲6.3%
固定負債	113	97	+16	+16.7%
負債合計	6,553	6,973	▲419	▲6.0%
純資産合計	12,987	13,151	▲164	▲1.3%

5. 補足資料

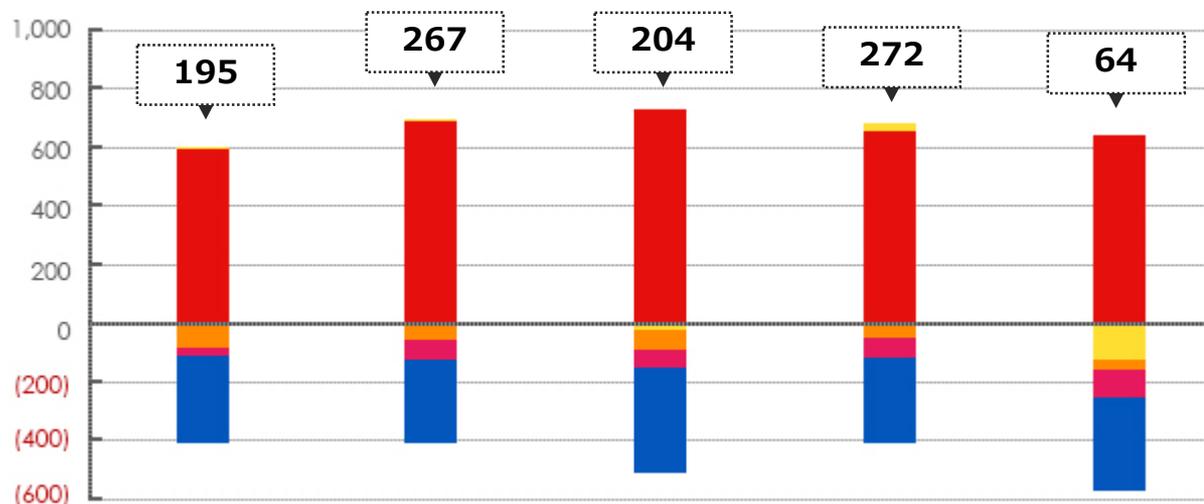
セグメント内識別連結売上高構成比 四半期推移



	2015/3Q	2015/4Q	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q	前四半期比	
						増減額	増減率
スマートフォン	3,472	3,807	4,250	4,262	4,304	+41	+1.0%
インターネット	2,770	3,352	3,229	3,250	3,192	▲58	▲1.8%
フィーチャーフォン	164	140	113	122	139	+16	+13.1%
海外広告	1,495	1,985	1,582	2,163	1,318	▲845	▲39.1%
アプリ	399	389	125	206	156	▲50	▲24.5%
メディアその他	209	176	180	136	128	▲8	▲5.9%
合計	8,511	9,852	9,482	10,142	9,237	▲905	▲8.9%

5. 補足資料

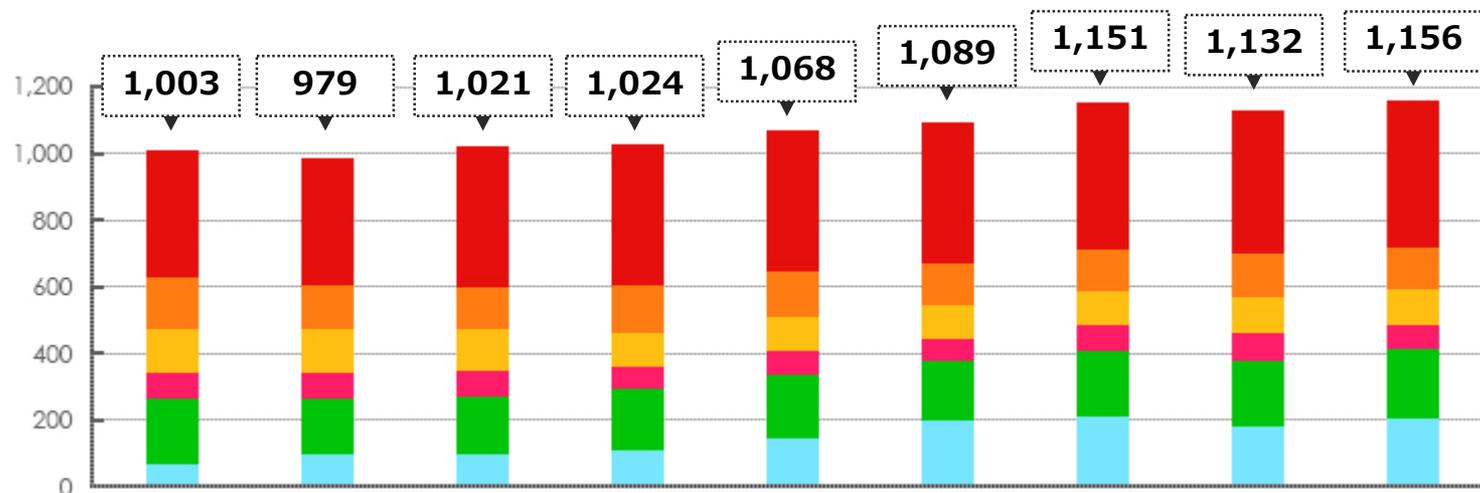
セグメント内識別連結営業利益構成比 四半期推移



	2015/3Q	2015/4Q	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q	前四半期比	
						増減額	増減率
■ 広告	597	686	725	654	663	+8	+1.3%
■ 海外広告	9	▲6	▲22	34	▲133	▲167	-
■ アプリ	▲85	▲63	▲70	▲50	▲55	▲5	-
■ メディアその他	▲32	▲69	▲69	▲73	▲96	▲22	-
■ 消去又は全社	▲294	▲280	▲357	▲293	▲313	▲20	-
合計	195	267	204	272	64	▲207	▲76.1%

5. 補足資料

当社グループの従業員数 四半期推移



(単位: 名)

	2014/3Q	2014/4Q	2015/1Q	2015/2Q	2015/3Q	2015/4Q	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q
■ 日本アドウェイズ	377	380	425	429	425	421	443	430	439
■ 中国アドウェイズ	150	132	127	135	139	132	125	130	126
■ 中国開発センター	132	131	122	108	105	101	100	107	108
■ 国内子会社	78	73	77	64	60	59	80	79	73
■ 海外子会社 (中国以外)	201	169	176	187	204	188	201	206	206
■ 派遣/アルバイト等	65	94	94	101	135	188	202	180	204
合計	1,003	979	1,021	1,024	1,068	1,089	1,151	1,132	1,156

5. 補足資料

会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ（英名：Adways Inc.）	
設立年月日	2001年2月28日	
事業概要	インターネット関連事業	
代表者氏名	岡村 陽久	
資本金	1,605百万円	[2015年12月末日現在]
売上高	35,890百万円	[2015年3月期連結]
従業員数	1,156名（臨時雇用者含む）	[2015年12月末日現在]